



新春を迎えて

二本松市長 三保 恵一

新年おめでとうございます。
新しい年の初めに当たり、皆様のご健康と「しあわせ」を心からお祈り申し上げます。

平素は、市政に対して格別のご支援、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

新しい年が二本松市の「震災からの再生・復興」の年となるよう、全力を尽くしてまいります。

さて、昨年三月十一日、巨大地震と大津波、原発災害が同時発生、多くの尊い命が一瞬にして奪われました。

現在、二本松市に浪江町を始め、三千四百名を超える皆さんが避難をされております。

市内でも住宅の倒壊や道路、公共施設等、甚大な被害を受けました。

市民の皆さんを始め、全国各地の多くの皆様から義援金や救済物資など、温かいご支援、激励、元氣と勇氣をいただきました。改めて、人の優しさ、厚い友情、助け合うことの尊さを身にしみております。

万感の思いをこめて御礼を申し上げます。

全国の皆さんの温かい気持ちに込めるためにも、私たちも今までの情熱を持って復興にあたっていくことを約束申し上げます。

二本松市は、地震後、直ちに「市民の生命、健康、安全、市民生活を守る」ことを最優先に「二本松市災害対策本部」を設置し、水道や電気・通信・道路等ライフラインの確保と災害復旧、放射能対策に総力を挙げてまいりました。子どもたちを守る。市民を守る。

小学校・中学校の校庭や保育所・幼稚園の園庭の除染、クーラーの設置、放射線積算計による計測、「二本松市放射線被ばく・放射性物質測定センター」においてホール・ポデイカウンターによる健康調査、野菜や果物、コメ、井戸水、学校給食の食材の検査、サマーキャンプの実施。

「食の安全の確保」、消費者、農業者を守るため、県と国に対し徹底的な対策を求めてきました。引き続き市民を守る対策を求めてまいります。

原子力災害による「除染」と「復興」には、多くの困難と時間がかかるでしょう。

市民が安心して日常の暮らしを取り戻す日まで、事故との戦いは決して終わりません。

三・一一は、世界の歴史を変え、日本の歴史を変える、新しい歴史の分水嶺であります。

これまでの経済優先の社会から自然や地球環境と共生できる、持続可能な社会へ変わる新しい歴史の分水嶺であります。

「脱原発」、原発から自然エネルギー、再生可能エネルギーへ。

太陽光発電や太陽熱利用、風力発電、小水力発電、バイオマスエネルギー、地熱発電など、積極的に推進してまいります。

希望の復興に向けて、「安全・安心のまちづくり」「地域経済社会の持続的な発展」「人づくり、地域づくり」を目標に、新しい歴史を開いてまいります。

地震発生前よりも、もっと素晴らしい未来を築くために、被災者に寄り添い、「人が輝き地域が輝く」「美しい豊かな二本松」「震災からの再生・復興」を、勇氣を持って成し遂げてまいります。

皆様の「しあわせ」と元氣で活躍されますことを心からお祈りし、新春にあたってのご挨拶とさせていただきます。

頑張ろう二本松！

地震 津波 放射能

負けないぞ！



年頭のごあいさつ

二本松市議会議長 齋藤賢一

あけましておめでとうございます。皆様方には、新春をお健やかに迎えのこと心からお慶び申し上げます。

常日ごろ、市政に対する温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。私も議長に就任以来、市政の進展と円滑なる議会運営に微力を注いでまいりました。その間、市民の皆様方から寄せられました温かいご指導やご厚情に對しまして、深く感謝申し上げます。

今年の三月十一日に発生しました東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所の事故は、市民生活に大変大きな影響を与えております。特に、原発事故は、市民の健康、生活の面で多大な影響を与えており、市民の皆様も様々な不安を抱いた日々が続いていることと存じております。さらに、市内の全ての産業・経済に甚大な影響を及ぼしており、一刻も早い収束は、全ての市民の切なる願いであります。市民の力を結集して、この未曾有の危機を乗り越え、震災以前より、もっと素晴らしい二本松市を築くために、復興を進めていく必要があります。

しかし、何よりもまず、放射性物質の除染を最優先に取り組み、市民が安心して暮らせる、子どもが安全に勉学に励むことができる生活空間を一日でも早く回復させる必要があります。除染対策については、県内の各市町村との連携を深めながら取り組んでまいります。そして、市民生活

が震災前以上の元気・活力を備えることができるよう、心をひとつにして復興に取り組んで行かなければなりません。様々な課題も多々ありますが、ふるさと二本松の再生と、さらなる発展に向けて引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

震災に際しまして、国内外の大変多くの皆様からたくさんのお温かいお心遣いをいただきました。この絆を大切にしたい。復興した二本松市をご支援いただいた皆様に見ていただくことはありませんか。

市内には、浪江町民の方々をはじめ多くの皆様、住み慣れた故郷を離れ、応急仮設住宅などにお住まいになられております。避難されている皆様との絆も大切にして、新しい春を迎えましょう。

議会も時代に即応しうる、議会を目指し、改革を進め、議員一丸となつて市民の皆様への負託に堪えていく所存であります。引き続き今年も市議会活動に對しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様の限らないご多幸とご健勝、一日も早い復興を心からご祈念申し上げます。議会を代表しての新年のご挨拶といたします。

がんばろう 二本松!